

- 問1 8世紀から9世紀にかけて、朝廷が東北地方への支配を拡大していく過程で、蝦夷の抵抗を抑え込むために坂上田村麻呂が任命された役職は何ですか。 (2020年 島根県公立入試 類似)
1. 摂政 2. 太政大臣 3. 防人 4. 征夷大將軍
-
- 問2 10世紀後半、唐が滅亡した後に続いた分裂状態の中国を再び統一し、日本が平安時代の頃に栄えた王朝を何というか、名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 宋 2. 明 3. 隋 4. 元
-
- 問3 現在の一万円札の裏面には、ある建築物の屋根に据えられた「鳳凰像」が描かれています。この鳳凰像が象徴する建築物が建立された当時の日本の政治状況と、その背景にある思想について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
1. 聖武天皇が国ごとに国分寺を建立して中央集権化を図り、仏教の力で国家を守ろうとする鎮護国家の思想が定着した。 2. 徳川家康が江戸幕府を開いて社会の安定がもたらされ、幕府の統治を正当化するために儒教の一派である朱子学が奨励された。 3. 源頼朝が鎌倉に幕府を開いて武家政治が始まり、厳しい修行によって悟りを開こうとする禅宗が武士の間で流行した。 4. 藤原氏が摂政や関白の職を独占する摂関政治が行われ、貴族の間で極楽浄土への往生を願う浄土信仰が広まった。
-
- 問4 11世紀半ば、摂政を務めた藤原頼通が宇治に建立した建築物を選びなさい。この建物は、当時の貴族の間に広まった、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰に基づき、阿弥陀如来像が安置されていることで知られています。 (2022年 徳島県公立入試 類似)
1. 平等院鳳凰堂 2. 中尊寺金色堂 3. 法隆寺五重塔 4. 東大寺南大門
-
- 問5 1185年に発生した壇ノ浦の戦いによってもたらされた歴史的状況の変化について、正しい記述を選びなさい。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 源氏と平氏が和解したことで、両者が協力して元（モンゴル帝国）の侵攻に備える体制が整った。 2. 平氏が源氏を退けたことで、平清盛を中心とする貴族的な政治体制がさらに強まった。 3. 朝廷の軍勢が幕府を倒したことで、後鳥羽上皇による天皇中心の政治が再興された。 4. 源氏が平氏を滅ぼしたことで、源頼朝による武家政権（鎌倉幕府）の成立が決定定的となった。
-
- 問6 平安時代中期、菅原道真の建議によって遣唐使が廃止されたことを一つのきっかけとして、日本の風土や日本人の感情に合った「国風文化」が発展しました。この時期に醍醐天皇の命によって編纂された、日本で最初の「勅撰和歌集」の名称として正しいものを選びなさい。 (2026年 京都府公立入試 類似)
1. 古今和歌集 2. 平家物語 3. 万葉集 4. 新古今和歌集
-
- 問7 894年に、唐の国力が衰退していることや往復の航海が危険であることを理由に、遣唐使の派遣を停止するよう天皇に建議した人物は誰ですか。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. 阿倍仲麻呂 2. 聖徳太子 3. 鑑真 4. 菅原道真
-
- 問8 飛鳥時代に聖徳太子が仏教を重んじて以来、日本の宗教と文化は密接に関わりながら変遷してきました。平安時代初期に遣唐使とともに唐へ渡り、帰国後に比叡山に延暦寺を建立して天台宗を広めた人物は誰ですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 空海 2. 最澄 3. 行基 4. 道昭
-
- 問9 平安時代末期に平清盛が太政大臣となり、平氏一門で高官を独占して権力を掌握した際、かつての摂関政治の仕組みを模倣して行った政治手法として最も適切なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 自分の娘を天皇の后とし、その間に生まれた子を次の天皇に立てることで、天皇の親戚（外戚）として政治に介入する手法。 2. 朝廷から全国の公領を管理する権利を奪い、各地に代官を派遣して年貢を直接徴収することで、経済的な基盤を固める手法。 3. 各地の武士と直接の主従関係を結び、彼らに土地の支配権を保障する代わりに、軍事的な奉仕を誓わせる手法。 4. 天皇から「征夷大將軍」の役職に任命されることで、朝廷とは独立した独自の行政機関を組織して政治を行う手法。
-
- 問10 11世紀後半に白河天皇が始めた、天皇が位を譲って上皇となった後も引き続き政治の実権を握る政治形態を何といいいますか。藤原氏が摂政や関白として権力を振るった「摂関政治」を抑える意図で行われたものを選択してください。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. 親政 2. 院政 3. 執権政治 4. 幕政
-
- 問11 平安時代末期、平清盛が経済的な基盤を固めるために行った日宋貿易に関する具体的な内容として、正しいものはどれですか。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
1. 武士として初めて太政大臣に任命されたことを記念し、平氏の氏神である厳島神社へ宋の商船を直接入港させた。 2. 遣唐使の中止以降、閉ざされていた海外交易を再開するため、菅原道真の末裔とともに東シナ海の制海権を握った。 3. 聖徳太子以来途絶えていた中国との国交を回復し、宋から仏教の経典を取り寄せることを主な目的とした。 4. 現在の神戸市にあたる大輪田泊を修築し、宋の金貨や香料などを輸入して、日本の銀や硫黄などを輸出した。
-
- 問12 平安時代には、天皇の即位による改元だけでなく、特定の自然現象や社会的な出来事をきっかけに元号を改めることがありました。ある記録では、永延3年に彗星が現れたという「天変」を理由に元号が改められたと記されていますが、このような改元が行われた主な目的として最も適切なものはどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
1. 天変地異などによる社会の不安を払拭し、人心を刷新するため 2. 大内裏などの重要な建造物が再建されたことを祝賀するため 3. 中国の王朝が交代したことに合わせ、日本の暦を統一するため 4. 新しい天皇が即位したことを広く国内外に宣言するため
-
- 問13 平安時代末期から室町時代までの歴史的な出来事を整理した時系列において、平清盛が日宋貿易を推進した時期のあとに起きた出来事として、適切なものはどれか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
1. 菅原道真が、唐の衰退を理由に遣唐使の派遣を停止することを朝廷に提言した 2. 聖武天皇の命により、奈良に東大寺の大仏が造立され、鎮護国家の政治が行われた 3. 鎌倉幕府の執権である北条時宗が、モンゴル（元）からの服属要求を拒否し、元寇が起こった 4. 藤原頼通によって、極楽浄土の様子を再現した平等院鳳凰堂が宇治に建立された
-
- 問14 平安時代中期、遣唐使の停止などを背景に、日本の風土や生活に合わせた独自の文化が発達しました。この文化において、かな文字を用いて書かれた長編物語の傑作と、その作者の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. 土佐日記 — 紀貫之 2. 枕草子 — 清少納言 3. 源氏物語 — 紫式部 4. 平家物語 — 信濃前司行長

答え合わせ・解説

問1	答え 4 征夷大將軍	桓武天皇の時代、朝廷は東北地方の支配を確実なものにするため、大規模な軍隊を派遣しました。坂上田村麻呂はこの軍の指揮官である征夷大將軍に任命され、蝦夷の指導者であったアテルイを降伏させるなど、朝廷による東北支配を大きく前進させました。
問2	答え 1 宋	唐の滅亡後、五代十国と呼ばれた約50年の分裂時代を経て、960年に建国された王朝です。日本では藤原道長らが活躍した平安時代中期から後期に該当し、公式な使節の派遣は途絶えていたものの、民間貿易を通じて日本に大きな影響を与えました。
問3	答え 4 藤原氏が摂政や関白の職を独占する摂関政治が行われ、貴族の間で極楽浄土への往生を願う浄土信仰が広まった。	平等院鳳凰堂は、平安時代後期の1053年に藤原頼通によって建立されました。この時期は藤原氏が摂政や関白として権力を握る摂関政治の全盛期にあたります。当時の社会には末法思想が広まっており、死後に阿弥陀如来のいる極楽浄土へ生まれ変わりを願う浄土信仰が貴族から庶民まで浸透していました。鳳凰堂はその極楽浄土の様子をこの世に再現しようとした建築物です。
問4	答え 1 平等院鳳凰堂	藤原氏の全盛期を築いた藤原道長の子、頼通が宇治の別荘を寺に改めたものです。当時の社会では、仏教の教えが衰える「末法」の世が到来したと考えられており、極楽浄土の様子を地上に再現しようとしてこの豪華な阿弥陀堂が建てられました。
問5	答え 4 源氏が平氏を滅ぼしたことで、源頼朝による武家政権（鎌倉幕府）の成立が決定定的となった。	壇ノ浦の戦いで平氏が滅亡したことにより、源氏による全国支配の基盤が固まりました。この勝利を経て、源頼朝は守護・地頭の設置を認めさせるなど、武士が政治の主導権を握る鎌倉時代へと本格的に移行していくことになります。
問6	答え 1 古今和歌集	遣唐使の廃止以降、それまで取り入れてきた中国の文化を日本の風土に合わせて消化・吸収した国風文化が栄えました。この文化のなかで、漢字を簡略化した「かな文字」が発達し、紀貫之らが中心となって最初の勅撰和歌集（天皇の命令で編集された和歌集）である『古今和歌集』がまとめられました。『万葉集』は奈良時代、『新古今和歌集』は鎌倉時代初期、『平家物語』は鎌倉時代に成立した軍記物語です。
問7	答え 4 菅原道真	平安時代の公卿である菅原道真は、894年に宇多天皇に対して遣唐使の停止を建議しました。当時の唐は国内の乱れによって国力が衰えており、命がけで渡航してもそれに見合う文化的な成果を得ることが難しいと判断されたためです。これ以降、遣唐使は派遣されることなく廃止されました。
問8	答え 2 最澄	平安時代初期には、遣唐使によって新しい仏教がもたらされました。比叡山（滋賀県・京都府）を拠点に天台宗を開いたのが最澄であり、高野山（和歌山県）を拠点に真言宗を開いたのが空海です。この二人は当時の仏教界に新しい風を吹き込み、後の日本仏教の発展に大きな影響を与えました。
問9	答え 1 自分の娘を天皇の后とし、その間に生まれた子を次の天皇に立てることで、天皇の親戚（外戚）として政治に介入する手法。	平清盛は、かつて藤原氏が摂関政治で用いた手法を武士として取り入れました。具体的には、娘の徳子を高倉天皇の后に入れ、その間に生まれた安徳天皇を即位させることで、天皇の外祖父（母方の祖父）という立場から強い政治力を発揮しました。これは武力による支配だけでなく、血縁関係を通じて朝廷内部から権力を握ろうとしたものです。
問10	答え 2 院政	白河天皇は、幼い子に天皇の位を譲って自らは上皇（じょうこう）となり、独自の役所を設けて政治を行いました。これにより、天皇の外戚（母方の親戚）として権力を握っていた藤原氏の影響力を排除し、自分の子孫に確実に皇位を継承させていく基盤を固めました。
問11	答え 4 現在の神戸市にあたる大輪田泊を修築し、宋の金貨や香料などを輸入して、日本の銀や硫黄などを輸出した。	平清盛は、瀬戸内海の制海権を掌握し、現在の神戸市にある大輪田泊を整備することで、宋との貿易（日宋貿易）を本格化させました。この貿易によって大量の宋銭（銅銭）が日本に流入し、貨幣経済が浸透するきっかけとなりました。また、輸出入品の内容や貿易港の名称は、当時の経済背景を理解する上で重要なポイントです。
問12	答え 1 天変地異などによる社会の不安を払拭し、人心を刷新するため	平安時代には、地震や火災、彗星の出現（天変）といった不吉な出来事が起こると、それを理由に元号を改める「災異改元」が頻繁に行われました。これは、悪いことが続く社会の空気をリセットし、人々の不安を鎮めて世の中を安定させようとする意図がありました。選択肢にある「天皇の即位」による改元（代始改元）とは別の目的で行われていた点に注意が必要です。
問13	答え 3 鎌倉幕府の執権である北条時宗が、モンゴル（元）からの服属要求を拒否し、元寇が起こった	平清盛による日宋貿易の推進は、平安時代の終わりにあたる12世紀後半の出来事です。一方、北条時宗がモンゴル（元）の襲来を退けた元寇は、それより後の13世紀後半（鎌倉時代中期）に起こりました。遣唐使の停止や平等院の建立は日宋貿易より前の出来事であり、日本の対外関係や文化の変遷を正しく把握することが重要です。
問14	答え 3 源氏物語 ― 紫式部	平安時代中期には、日本の独自の風土や感覚を重んじる「国風文化」が花開きました。かな文字の発達により、女性による文学作品が多く生み出され、紫式部が宮廷生活を題材に書いた『源氏物語』はその代表作です。選択肢にある『枕草子』は清少納言による随筆であり、『土佐日記』は紀貫之が女性に仮託して書いた日記、『平家物語』は鎌倉時代に成立した軍記物語です。